

山形県教員指標 教諭用B 【教職の素養に関する資質・能力】

※空欄の矢印(↓)は、これまでに身に付けた資質・能力の維持・向上を意味する

スキ テリ ア	総合的な人間力			教育公務員と しての自覚	チームマネジメント能力				危機管理対応能力	
	社会力	豊かな人間性・ 教養	学び続ける姿勢		経営参画意識	連絡調整力	チーム運営力	後輩への指導・ 助言力	学校・園の 安全管理	学校・園の 情報管理
① 着任時の姿	1. 言葉遣い・マナー・ コミュニケーション 力など、社会人とし ての常識を身に付け た上での円滑な人間 関係の構築	5. 心身ともに健康で前 向きに挑戦する姿 勢、教養・教育に関 する専門性の涵養	9. 「令和の日本型学校 教育」を踏まえた新 しい時代の教育にお ける、学校及び教職 の意義や学び続ける 教師の重要性の理解	13. 教育公務員にふさわ しい倫理観・規範意 識と教育に対する強 い使命感・責任感	16. 山形県の教員として、 郷土を愛する心と人 とのつながりを大切 にし、地域社会にお いてよりよい学校・ 園を築こうとする姿 勢				35. 危機管理の重要性の 理解に基づく、危機 意識をもった行動	
② 始発期	2. 悩みや困ったことが 生じた場合等にお ける管理職や同僚へ の相談	6. 日本や外国の文化・ 歴史・環境問題・平 和問題等についての 広い知識の習得	10. 自らの学びにおける 日常的な省察による 課題の発見と改善に 向けた努力	14. 高い倫理性のもと、 教育公務員としての 法令及び服務規律の 遵守と規範意識を もった職務の専念	17. 同僚と協働すること の意義を理解し、問 題解決に向け、自分 の意見を発信しなが らチームで対応しよ うとする姿勢				36. 危険発生時の対処要 領に則り、幼児児童 生徒の安全を第一に 考えた事件や事故・ 災害への的確な対応	39. 情報セキュリティポ リシーの遵守と個人 情報保護などの安全 管理に努めた資料の 作成・活用
③ 成長期	3. 互いに相談し合える 雰囲気率先して創 り出す姿勢	7. 仕事と生活の調和を 図り、精神的なゆと りをもった業務の遂 行	11. 管理職・同僚等から の助言を謙虚に受け 止め、自己の省察を 成長につなぐ姿勢		18. 組織の一員としての自 己の役割を自覚し、 限られた時間・資源 を効果的に活用しな がら取り組む、学校 ・園の運営への貢 献	24. 保護者・地域等との連 携の必要性の理解に 基づく、円滑かつ迅 速な対応	28. 互いの課題や悩みに 気づき、支え合う環 境の構築と経験の浅 い教職員への積極 的な支援	32. 若手教員メンターと して、新規採用教員 をはじめとする若手 教員へのアドバイス やサポート等の実施		40. 情報セキュリティポ リシーの適切な運用 による安全管理の徹 底
④ 充実期	4. 教職員間のコミュニ ケーションの活性化 と相互理解の促進	8. 地域の一員として地 域活動に参加するこ となどを通じた、地 域・他業種等の視点 の理解と多面的な見 方・考え方の涵養	12. 教師としての自己革 新への意欲をもち、 様々な情報を適切に 収集・整理・分析し 、社会・学校を取り 巻く状況変化を踏 まえながら積み上げ る、たゆまぬ自己研 鑽	15. 高い倫理性及び厳正 な服務規律のもと、 使命・任務の遂行と 同僚への助言	19. 学校・園を取り巻く状 況の把握・分析による 組織の課題の発見	25. 学校・園の共通認識を 伴った外部専門機関 との連携	29. 効率的な会議・研修 に向けた、参加者の 積極的な発言の促進  30. 同僚の特性や強みを 見取り、それらをを 活かしたよりよい組 織づくりへの貢献	33. 同僚の教育実践の課 題について、学び合 う意識をもった助言	37. 安全教育の計画策定 への主体的な参画と 学校・園の安全に関 する実践の推進	41. ICT技術の実態や 動向の把握と安全管 理の重要性の啓発
⑤ 組織運営期					20. 柔軟な発想・企画力・ 確かな判断力による 全体最適の視点から の学校・園の職務の 推進	26. 保護者・地域・関係機 関等、様々な立場の 人と協力した広い情 報収集と適切な情報 発信	31. 外部専門家等と連携 した「チーム学校」 づくりへの参画	34. 自らの指導・支援等 に関する技術の公開 とロールモデルであ ることを自覚した後 進の育成	38. 危険発生時の対処要 領作成への参画と事 件や事故・災害への 的確な対応	
					21. 学校・園の運営にお ける管理職への意見 の具申					
					22. 組織運営・教科経営 への積極的な参画と 学校・園の教育目標 実現に向けた工夫・ 改善	27. 外部との調整実務担 当者として、学校・ 園の課題に応じた人 的・物的資源の活用				
					23. 広く内外の環境要因 を把握し、組織全体 の強みを活かした教 育活動の展開					